

令和3年播種（令和4年産）麦類作況試験生育状況（古川農試）〔12月15日調査結果〕（速報値）

1. 供試品種および耕種概要（中甸区・下甸区共通）

供試品種	早生	中生
六条大麦	シュンライ	ミノリムギ
小麦		シラネコムギ
		夏黄金

- ・土づくり肥料等：粒状苦土石灰 6.0 kg/a
- ・排水対策：暗渠および弾丸暗渠（ほ場長辺方向5m×ほ場短辺方向2.5m間隔）
- ・ほ場条件：沖積埴壌土 転換初年目(前作水稻)

（中甸播種区）

- ・播種期：10月21日
- ・播種量：0.9 kg/a（ドリル播き，条間25cm）
- ・施肥：尿素磷加安777号（N：0.8 kg/a，P205：0.8 kg/a，K20：0.8 kg/a）

（下甸播種区）

- ・播種期：11月1日
- ・播種量：1.0 kg/a（ドリル播き，条間25cm）
- ・施肥：（中甸播種区と同じ）

2. 気象概況〔10月～12月中旬〕(表1, 図1)

- ・平均気温は，10月上旬と11月上旬～12月前半は高温～高温傾向で，10月下旬と12月第4半旬は低温であった。期間平均は概ね平年並となった。
- ・降水量は，まとまった降水が偏りなくあり，期間合計は平年より多かった。12月中旬から降雪が観測されたが，1～2日間で融雪した。
- ・日照時間は，10月上～中旬が寡照，10月下旬～11月が多照，12月が寡照となったが，期間平均では平年並となった。

表1 気象経過（10月～12月中旬）古川アメダス

	平均気温		積算降水量		積算日照時間	
	本年(°C)	平年差(°C)	本年(mm)	平年比(%)	本年(hr)	平年比(%)
10月上旬	18.2	2.1	43.0	90	34.0	82
10月中旬	13.7	-0.2	48.0	121	29.4	65
10月下旬	10.0	-1.9	23.5	55	62.3	122
11月上旬	11.8	2.1	37.5	195	56.1	117
11月中旬	8.4	1.0	3.0	14	64.7	156
11月下旬	5.4	-0.2	27.5	124	53.1	126
12月上旬	4.7	0.9	46.0	241	31.9	80
12月中旬	2.6	0.5	9.0	55	19.9	57
期間合計	74.8	4.3	237.5	895	351.4	804
期間平均	9.4	0.5	29.7	112	43.9	101

注1) 気象庁：古川アメダスデータから引用
注2) 平年差(比)は古川アメダス平年値データとの比較

3. 生育概況

1) 播種・出芽状況（表2）

- ・中甸播種区の出芽日数は，大麦が10日，「シラネコムギ」が11日，「夏黄金」が12日で，平年並～1日長かった。
- ・下甸播種区の出芽日数は，大麦・小麦ともに9～10日で，前年より2～3日短く，中甸播種区と比較して，同日数～2日短かった。
- ・出芽揃いは，全区が「良」であった。

2) 12月15日現在の生育状況（表3）

- ・中甸播種区の生育量は，大麦・小麦とも平年を上回り，概ね越冬前の目標生育量に達した。
- ・下甸播種区の生育量は，中甸播種区と比較して，草丈で約60～80%，茎数で約40～50%，葉数で約60～70%で，分けつは始まっているが，越冬前の目標生育量には達していない。

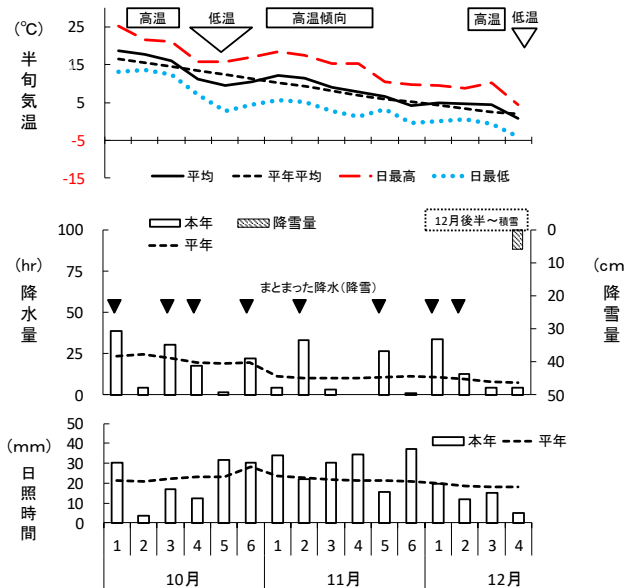


図1 気象経過 古川アメダス

3) 幼穂長及び幼穂分化程度（表4）

- ・中甸播種区の大麦の幼穂長は0.5～0.6mm，小麦は0.1mmで，概ね平年並であった。
- ・下甸播種区の大麦の幼穂長は0.2mm，小麦は0.1mmで，前年並であった。
- ・12月15日現在，いずれの播種期・品種も，幼穂形成始期には達していない。

表2 出芽状況

品種	区別	播種期		出芽期			出芽 良否
		本年 (月/日)	本年 (月/日)	本年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)	
大 麦	シュンライ 中旬播種区	10/21	10/31	10	1	0	良
	シュンライ 下旬播種区	11/1	11/11	10	-2	-	良
	ミノリムギ 中旬播種区	10/21	10/31	10	1	1	良
	ミノリムギ 下旬播種区	11/1	11/10	9	-3	-	良
小 麦	シラネコムギ 中旬播種区	10/21	11/1	11	2	1	良
	シラネコムギ 下旬播種区	11/1	11/10	9	-3	-	良
	夏黄金 中旬播種区	10/21	11/2	12	3	-	良
	夏黄金 下旬播種区	11/1	11/11	10	-2	-	良

注1) 出芽日数：播種翌日から出芽期までの日数。

注2) 出芽良否：発芽率80%以上を「良」、60%以下を「不良」、その中間を「中」とする。

注3) 中旬播種区の平年値は、過去7か年中の最高値と最低値を除いた5か年分の平均値で、平年差はそれとの比較。

注4) 「夏黄金」の中旬播種区は平成28年播種から、下旬播種区は平成29年播種から供試のため、平年値(比・差)はない。

表3 生育状況(草丈・茎数・葉数)(12月15日現在)

品種	区別	草丈			茎数			葉数		
		本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
大 麦	シュンライ 中旬播種区	11.6	97	108	594	93	108	5.3	1.4	1.1
	シュンライ 下旬播種区	8.0	111	-	255	128	-	3.1	0.6	-
	ミノリムギ 中旬播種区	12.6	107	114	577	119	108	5.3	1.1	0.8
	ミノリムギ 下旬播種区	8.3	107	-	249	125	-	3.3	0.9	-
小 麦	シラネコムギ 中旬播種区	12.7	116	107	531	170	112	5.2	0.6	0.5
	シラネコムギ 下旬播種区	10.4	128	-	252	200	-	3.7	0.7	-
	夏黄金 中旬播種区	11.6	107	-	380	74	-	4.5	-0.2	-
	夏黄金 下旬播種区	8.5	107	-	191	106	-	3.2	0.4	-

注1) 中旬播種区の平年値は、過去7か年中の最高値と最低値を除いた5か年分の平均値で、平年比・平年差はそれとの比較。

注2) 「夏黄金」の中旬播種区は平成28年播種から、下旬播種区は平成29年播種から供試のため、平年値(比・差)はない。

注3) 越冬前目標生育量：葉数4～5枚、分けつ1～2本、茎数400～500本/m²

表4 生育状況(幼穂長及び幼穂分化程度)(12月15日現在)

品種	区別	幼穂長			幼穂 分化 程度	幼穂形成始期		
		本年 (mm)	前年差 (mm)	平年差 (mm)		本年 (月/日)	前年 (月/日)	平年 (月/日)
大 麦	シュンライ 中旬播種区	0.6	0.1	0.0	VII	-	2/20	1/30
	シュンライ 下旬播種区	0.2	0.0	-	V未満	-	3/13	-
	ミノリムギ 中旬播種区	0.5	0.0	-0.1	V未満	-	2/21	2/11
	ミノリムギ 下旬播種区	0.2	0.0	-	V未満	-	3/10	-
小 麦	シラネコムギ 中旬播種区	0.1	0.0	-0.1	V未満	-	2/17	3/4
	シラネコムギ 下旬播種区	0.1	0.0	-	V未満	-	3/25	-
	夏黄金 中旬播種区	0.1	-0.1	-	V未満	-	2/15	-
	夏黄金 下旬播種区	0.1	0.0	-	V未満	-	3/26	-

注1) 中旬播種区の平年値は、過去7か年中の最高値と最低値を除いた5か年分の平均値で、平年比・平年差はそれとの比較。

注2) 「夏黄金」の中旬播種区は平成28年播種から、下旬播種区は平成29年播種から供試のため、平年値(比・差)はない。

注3) 幼穂分化程度：V期未満は省略。

注4) 幼穂形成始期：幼穂長1mmに達した日。

令和3年播種（令和4年産）麦類生育調査ほ生育状況〔12月15日調査結果〕（速報値）

表5 令和3年播種（令和4年産）麦類 生育調査ほ 耕種概要

担当普及 センター	品種	実施場所	畑転換 年数	排水対策				播種期 (月/日)	播種量 (kg/a)	条間 (cm)
				明 き よ	本 暗 き よ	弾 丸 暗 き よ	そ の 他			
大河原	シュンライ	柴田郡大河原町	17					11/15	0.8	30.0
	ホワイトファイバー	柴田郡大河原町	17					10/25	0.8	30.0
仙台	ホワイトファイバー	黒川郡大和町	1	○	○			11/1	0.9	34.1
大崎	シラネコムギ	大崎市古川	1		○			10/30	1.0	15.7
美里	シラネコムギ(参考)	大崎市鹿島台	15	○				11/3	0.9	25.0
	夏黄金	遠田郡涌谷町	1	○	○			11/4	1.1	21.0
登米	あおぼの恋	登米市豊里町	2		○			11/1	0.8	25.0
石巻	シュンライ	石巻市桃生町	1	○	○	○		10/10	1.0	29.6
	ミノリムギ	石巻市桃生町	1	○	○	○		10/22	0.9	29.9
	シラネコムギ	石巻市桃生町	1					10/10	0.9	24.5

注1) 播種様式は「ドリル撒き」。

注2) 大崎市鹿島台「シラネコムギ(参考)」は、天候等の影響により調査区画が設営前だったため、12月期の調査は同一ほ場内のシーダーテープ播種区画を調査して参考値とし、前年値・平年値と比較したもの。

表6 麦類生育調査ほ 生育状況(12月15日現在)

担当普及 センター	品種名	実施場所	播種期				出芽 良否	草丈			茎数			幼穂長 本年 (mm)
			本年 (月/日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (cm)		前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)		
大河原	シュンライ	柴田郡大河原町	11/15	1	10	良	6.5	102	84	193	103	108	-	
	ホワイトファイバー	柴田郡大河原町	10/25	-11	-	良	7.8	92	-	182	81	-	-	
仙台	ホワイトファイバー	黒川郡大和町	11/1	14	-	中	6.8	-	-	153	-	-	-	
大崎	シラネコムギ	大崎市古川	10/30	14	10	中	10.1	80	83	280	90	72	-	
美里	シラネコムギ(参考)	大崎市鹿島台	11/3	12	1	やや良	7.2	44	113	124	8	38	-	
	夏黄金	遠田郡涌谷町	11/4	3	-	良	8.4	92	110	226	72	68	-	
登米	あおぼの恋	登米市豊里町	11/1	-13	-	良	12.5	301	-	130	107	-	-	
石巻	シュンライ	石巻市桃生町	10/10	-6	-11	良	19.1	163	184	864	154	292	1.6	
	ミノリムギ	石巻市桃生町	10/22	2	0	良	14.3	126	118	360	139	148	0.7	
	シラネコムギ	石巻市桃生町	10/10	-50	-25	良	24.2	-	303	1104	-	440	0.3	

注1) 出芽良否: 発芽率80%以上を「良」、60%以下を「不良」、その中間を「中」とする。

注2) 平年値は、過去7か年中の値から、最高値と最低値を除いた5か年の平均値。

注3) 大河原町「ホワイトファイバー」は、令和元年播種から調査のため、平年値(比・差)はない。

注4) 大和町「ホワイトファイバー」は、平成30年播種から調査のため、平年値(比・差)はない。また、前年の同期調査時点で未出芽だったため、前年比がない。

注5) 大崎市鹿島台「シラネコムギ(参考)」は、天候等の影響により調査区画が設営前だったため、12月期の調査は同一ほ場内のシーダーテープ播種区画を調査して参考値とし、前年値・平年値と比較したもの。

注6) 登米市「あおぼの恋」は、平成28年播種からほ場変更のため、平年値(比・差)がない。

注7) 石巻市桃生町「シラネコムギ」は、前年の同期調査時点で未出芽だったため、前年比がない。

注8) 幼穂長の「-」は未調査であることを示す。観察の結果、幼穂を確認できなかった場合は「0」と示す。